

---

# 日本目録規則

Nippon Cataloging Rules

2018年版

日本図書館協会目録委員会編

---

## 第2部 属性

<アクセス・ポイントの構築>

---

セクション5 アクセス・ポイント

### 第27章 家族

2018年12月25日作成

2019年1月7日公開

\* 問い合わせ先 日本図書館協会目録委員会： [ncr@jla.or.jp](mailto:ncr@jla.or.jp)

編集 日本図書館協会目録委員会

発行 公益社団法人日本図書館協会

〒104-0033 東京都中央区新川 1-11-14

Tel. 03-3523-0811 Fax. 03-3523-0841

## 第 27 章 家族

## 目次

#27 家族.....	2
#27.0 通則.....	2
#27.0.1 機能.....	2
#27.1 典拠形アクセス・ポイントの構築.....	2
#27.1A 識別要素の付加.....	2
#27.1A 識別要素の付加 任意追加.....	2
#27.1.1 家族のタイプ.....	3
#27.1.2 家族と結びつく日付.....	3
#27.1.3 家族と結びつく場所.....	3
#27.1.3 家族と結びつく場所 任意追加.....	3
#27.1.4 家族の著名な構成員.....	3
#27.1.4 家族の著名な構成員 任意追加.....	3
#27.2 異形アクセス・ポイントの構築.....	4

## #27 家族

### #27.0 通則

#### #27.0.1 機能

家族に対する統制形アクセス・ポイントは、次の機能を備える。

- a) 典拠形アクセス・ポイントおよび異形アクセス・ポイントを手がかりに、特定の家族を発見、識別できる。
  - ・複数の名称をもつ家族が存在するとき、その家族を識別できる。
  - ・家族が一般に知られている名称と異なる名称を使用しているとき、その関係を理解できる。
  - ・同一名称をもつ複数の家族が存在するとき、各家族を判別できる。
- b) 典拠形アクセス・ポイントを手がかりに、次の資料を発見できる。
  - ①特定の家族と関連する資料
  - ②特定の家族を主題とする資料
- c) 典拠形アクセス・ポイントを手がかりに、特定の家族と関連する他の個人・家族・団体を発見できる。

以上の機能を満たすため、特定の家族に対する典拠形アクセス・ポイントは、他の家族に対する典拠形アクセス・ポイントと明確に判別される必要がある。

異形アクセス・ポイントは、特定の家族を典拠形アクセス・ポイントとは異なる形から発見する手がかりとなる機能を備える。利用者が検索すると推測される形で構築する必要がある。

#### #27.1 典拠形アクセス・ポイントの構築

家族に対する典拠形アクセス・ポイントは、優先名称を基礎として構築する。

(参照：家族の優先名称については、#7.1 を見よ。)

優先名称に、#27.1A に従って、#27.1.1～#27.1.4 で規定する識別要素を付加する。

##### #27.1A 識別要素の付加

優先名称に必要な識別要素を付加して、次の順に記録する。

- a) 家族のタイプ (参照：#27.1.1 を見よ。)
- b) 家族と結びつく日付 (参照：#27.1.2 を見よ。)
- c) 家族と結びつく場所 (参照：#27.1.3 を見よ。)
- d) 家族の著名な構成員 (参照：#27.1.4 を見よ。)

家族のタイプおよび家族と結びつく日付は、同一名称の他の家族に対する典拠形アクセス・ポイントと判別するために必要でなくても、優先名称に付加する。

##### #27.1A 識別要素の付加 任意追加

#27.1Aa)～d)の識別要素のうち判明するものは、同一名称の他の家族に対する典拠形アクセス・ポイントと判別するために必要でなくても、優先名称にその順に付加する。

### #27.1.1 家族のタイプ

家族のタイプは、同一名称の他の家族に対する典拠形アクセス・ポイントと判別するために必要でなくても、優先名称の後に丸がっこに入れて付加する。

(参照: #7.3 を見よ。)

冷泉||レイゼイ (家)

愛新覚羅||アイシンカクラ (氏)

伏見宮||フシミノミヤ (家)

Heider (Family)

### #27.1.2 家族と結びつく日付

家族と結びつく日付は、同一名称の他の家族に対する典拠形アクセス・ポイントと判別するために必要でなくても、優先名称に付加する。

(参照: #7.4 を見よ。)

Mann (Family : 1644)

### #27.1.3 家族と結びつく場所

家族と結びつく場所は、同一名称の他の家族に対する典拠形アクセス・ポイントと判別するために必要な場合は、その名称を優先名称に付加する。

(参照: #7.5 を見よ。)

北条||ホウジョウ (氏) (鎌倉)

北条||ホウジョウ (氏) (小田原)

北条||ホウジョウ (氏) (狭山藩)

田中||タナカ (家) (高山市)

田中||タナカ (家) (東京都世田谷区)

田中||タナカ (家) (徳島県石井町)

### #27.1.3 家族と結びつく場所 任意追加

家族と結びつく場所は、同一名称の他の家族に対するアクセス・ポイントと判別するために必要でなくても、判明する限り、その名称を優先名称に付加する。

厚||アツ (家) (美祿市)

### #27.1.4 家族の著名な構成員

家族の著名な構成員は、同一名称の他の家族に対する典拠形アクセス・ポイントと判別するために必要で、かつ家族と結びつく場所が付加できない場合は、その名称を優先名称に付加する。

(参照: #7.6 を見よ。)

森||モリ (家) (森, 鷗外, 1862-1922)

### #27.1.4 家族の著名な構成員 任意追加

家族の著名な構成員は、同一名称の他の家族に対するアクセス・ポイントと判別するために必要でなくても、判明する限り、その名称を優先名称に付加する。

## #27.2 異形アクセス・ポイントの構築

家族に対する異形アクセス・ポイントは、原則として、家族の優先名称または異形名称を基礎として構築する。

家族のタイプ（参照：#27.1.1 を見よ。）を、異形名称の後に丸がっこに入れて付加する。識別に重要な場合は、#27.1.2～#27.1.4 任意追加に従って、識別要素を付加する。

Von Heiden (Family)

(典拠形アクセス・ポイント: Heider (Family))